

標記工場解雇職工ハ三十日長井工場ニ於テ日
赤勞技會十住支部總會名稱ノ下ニ演說會ヲ開
催セントシ新轄警察署ニ届出タル件ハ此報ノ
處豫定ノ如ク三十日午前十時迄解雇職工約二
百七八十名集合十一時十分司會者松野清五郎
ハ開會ノ辞ヲ述ベ次ニ委員八名交々交渉経過
ト飽迄目的ノ貫徹ニ一致ノ行動ニ出デ最後ノ
必勝ヲ期セントノ演說ヲナシ正午一先休總協
議會ニ入り二時再開二時半開會セリ、
其間協議會ノ席上勞技會幹部佐藤忠愷及委員
池貫辰之助ハ請負獎勵金不足願請求ニ関シ各
朝布施糸護士ヲ訪問同糸護士ノ意見ヲ質シタ
ルニ本件ハ正ニ職工側ノ權利ニシテ其ノ要求

ハ正當ナリト云フニアリタル旨ヲ報告シタル
ニ船渠及仕上職工ノ約五十名ハ該獎勵金ヲ受
クベキ仕事ニ従事セズ之レガ請求ニ同一行動
ヲ採ルノ要ナシトテ日給手當ヲ受取り本年限
リ該運動ヲ打切ルト主張セルノミナラズ其他
ノ職工中ニモ同一ノ意見ヲ爲スモノ多数アル
ヨリ委員ハ試ニ一般投票ヲ行ヒタリ其結果本
日日給手當ヲ受取り獎勵金請求ハ放棄シテ今
後之ガ運動ヲ打切ラントスル者大多数ヲ占ム
ルニ至リタル爲メ幹部ハ事ノ意外ニ狼狽シ種
々口実ヲ設ケテ飽迄獎勵金ノ請求ヲ遂ゲント
勸誘スルニ及ばず遂ニ演說會閉會ト同時ニ前記
船渠及仕上職工五十名ハ日給及手當ヲ受取ル